

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第4部門第1区分

【発行日】平成24年5月31日(2012.5.31)

【公開番号】特開2010-248793(P2010-248793A)

【公開日】平成22年11月4日(2010.11.4)

【年通号数】公開・登録公報2010-044

【出願番号】特願2009-99531(P2009-99531)

【国際特許分類】

E 01 F 13/04 (2006.01)

E 04 B 2/74 (2006.01)

【F I】

E 01 F 13/04 Z

E 04 B 2/74 5 6 1 H

【手続補正書】

【提出日】平成24年4月5日(2012.4.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

図1～図6はポール等に固定する場合であり、符号1は硬質プラスチックにより逆U字形に成型した筒体であり、下端開口部にポール2への取り付けを兼ねた底蓋3を嵌着している。この底蓋3もプラスチック製であり、その中央に設けた軸受け4に固定軸5を挿入し、その上端を筒体1の上端下面に螺合させている。上記固定軸5の外周には、プラスチック製のリール6を回転自在に嵌合し、このリール6に、例えばプラスチックでコーティングした布帛のような可撓性材料の仕切り用ベルト7を巻着し、筒体1より外側に突出させた仕切り用ベルト7の先端にはプラスチック製の係合部8を固定している。またリール6の下部と底蓋3との間に形成された空室9内には、仕切り用ベルト7を巻き取る方向に付勢する渦巻ばね10を配設し、その内端を底蓋3の軸受け4に、外端をリール6に固定している。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

1	筒体
2	ポール
3	底蓋
4	軸受け
5	固定軸
6	リール
7	仕切り用ベルト
8	係合部
10	渦巻ばね
11	可動体
15	引き出し溝

1 6 ストップバー
1 7 突起
2 0 係合部の支持部
2 3 壁
2 4 取付け部